

愛媛DMO通信 Vol.26 2022.12.1

ベトナム人ライターを招聘し、愛媛の魅力を発信！

当協会では、12月末のベトナムチャーター便就航を見据え、ベトナム人ライターのレ・ティ・トゥさんを招聘し、11月23日から26日（3泊4日）で県内取材していただきました。

トゥさんは、Locobee（ロコ・ビー）の専属ライターで、ネイティブの視点から日本の観光や生活情報など毎月100本以上の記事を配信しています。※ Locobeeは、訪日・在日ベトナム人に向けて日本の情報をベトナム語で発信するWEBマガジンで月間100万PVを超える人気サイト。

トゥさんは、今回が初めての愛媛訪問。1日目と2日目は東予地域取材し、マイントピア別子での鉱山観光やしまなみ海道でのサイクリング等を体験しました。3日目は、道後温泉周辺を散策し、松山城の見学や姫だるまの製作を体験。4日目は、真珠を使ったアクセサリー作り体験や宇和島の闘牛を鑑賞しました。

愛媛の主要な観光名所を巡り、たくさんの郷土料理を食していただいた今回の取材内容は、12月中旬頃にLocobeeにて投稿される予定です。投稿された際は、当協会新着情報にてお知らせしますので、是非ご覧ください。



観光案内所に新スタッフが加わりました



ロープウェー街『えひめ愛媛の観光物産館』内の観光案内所に新たなスタッフが加わりました。韓国出身の金 恩廷（キム ウンジョン）さんです。韓国語はもちろん日本語も堪能です。

入国制限が緩和され、訪日旅行者の増加が見込まれますので、旅行者の皆様を愛顔でおもてなしします。

サイクリングモニターツアー実施！

今年度、しまなみ海道のサイクリングをフックに広域的な周遊ができるツアー商品の造成に取り組んでおり、モニターツアーを11月に2回催行しました。ツアーでは、しまなみエリアでのサイクリングに加え、レモン狩りやイルカとのふれあい体験、着物での道後散策等も体験していただき、参加者にサイクリングはもちろん、しまなみエリアの新たな魅力を認知していただきました。

今後、関係事業者と共にツアー内容のさらなる磨き上げを行っていきます。



観光物産関係事業者満足度調査への御協力をお願いいたします

県内の観光物産関係事業者様に、本県の観光物産振興について日頃どのようにお考えになっているかをお伺いし、今後の愛媛DMO事業推進の参考とするため、毎年「愛媛県観光物産関係事業者満足度調査」を実施しています。

12月上旬に、各事業者様宛てにアンケート票をお送りしますので、趣旨を御理解いただき、調査への御協力をお願いいたします。



第2回観光人材養成講座を開催しました

10月14日に次代を担う中堅・若手職員の育成を目的に人材養成講座を開催しました。今回は「サステナブル・ツーリズム」をテーマに専門家2名に講演いただきました。前半は世界的な「持続可能な観光」の全体像と、その取組みの一つである日本版持続可能な観光ガイドライン

(JSTS-D)の認証について学ぶとともに、後半は、その先進事例について学びました。

講演後は、参加者との質疑応答が活発に行われました。

第3回は先進地の取組みを学べる県外視察を計画中です。是非ご期待ください。



四国観光商談会2022について

四国ツーリズム創造機構主催の「四国観光商談会2022」が、10月20日に大阪市内、10月27日に東京都内で開催され当協会職員も参加しました。会場では、四国4県の観光情報プレゼンテーション、商談会、四国の地酒を振舞ったレセプションなどが行われ、四国への更なる誘客に繋げる為、旅行会社等の参加者（大阪80名・東京192名）との関係強化を図る貴重な機会となりました。

また、商談会の日程前後では主要旅行会社（大阪5社・東京8社）への訪問活動も実施し、意見交換や各種補助事業等を活用した商品展開についても要望しました。



海外旅行会社との商談会について

海外の旅行会社と関係を構築し、本県への誘客を図るため、オンラインを活用し積極的に商談を行っています。10月には豪州・米国の旅行会社と、11月には、韓国や台湾、タイの旅行会社、そして東アジア系のランドオペレーターと商談を行いました。世界的な入国制限緩和や国際線再開の動きがみられることから、各旅行会社の担当者からはルートや価格等の具体的な質問が相次ぎました。また、当協会造成商品についても、ツアーへの組込みを検討したいといった声があがりました。

今後も、訪日客増加を見据え、海外旅行会社と日頃から連絡を取り合い、本県への送客を促していきます。



「いよ観ネット」Instagram check!→



「ディーブなえひめ」新作公開中！ Click!→



アドベンチャーツーリズム(AT)ガイド 育成支援事業モニターツアー実施!

当協会では、ATの旅行形態と親和性が高い西予市のジオパークを舞台に、これまでシリーズで、第1弾セミナー、第2弾現地研修(10月)を実施してきました。今回は、集大成となる第3弾として、11月18日~20日に、モニター2名をインバウンドのお客様と見立て、トレッキング、サイクリング、カヤックの3種目で、ATガイド候補者の西予市観光物産協会の職員がガイドングを実施する実践形式でのモニターツアーを行いました。

今後は、現地講習会やモニターツアーで頂いたアドバイスをもとに、旅行商品化と販売の支援を行っていきます。



松山大学との連携による市民公開講座 ふるさとふれあい塾(1/6まで)

ふるさとふれあい塾で当協会から推薦した3名の方にもご講演頂き、受講者との質疑応答が活発に行われました。

開催日	テーマ	講師
10/14	アフターコロナを見据えたANAおよびANAあきんどの取組み	全日本空輸(株) ANAあきんど(株) 支店長 谷山章氏
10/21	「誰にでもオープンで誰もが暮らしやすい松山」を目指して	(公財)松山国際交流協会 国際交流専門監 敷村弥生氏
11/25	電車を通して地域と共に発展する企業を目指して	伊予鉄道(株) 常務取締役鉄道部長 毛利圭哉氏

第1回愛媛DMO推進委員会開催



11月1日に今年度1回目の愛媛DMO推進委員会を開催しました。推進委員会では、愛媛県を取り巻く観光の現状について説明した後、今後3年間の愛媛DMOの具体的な行動計画となる『愛媛DMO中期アクションプラン』の骨子案について提示し、委員の皆様からご意見をいただきました。

今後は、いただいた意見を踏まえ、中期アクションプランに反映させ、次回の委員会で全体案をお示しする予定です。

祝 ジェットスター成田線200万人突破!

11月4日にジェットスターの松山ー成田線の累積搭乗者が200万人を突破しました。近年は新型コロナウイルスの影響による減便等もありましたが、現在は1日3往復に戻っています。11月4日の松山空港出発便では、ジェットスターからの記念品の配付が行われました。



ジェットスターは現在松山空港に就航する国内線唯一のLCCであり、首都圏と愛媛を格安で結ぶ重要な路線ですので、当協会も記念品配布をお手伝いし、搭乗者への感謝の気持ちを伝えました。

愛媛県内のスーパーでフェア開催!

県民の皆様へ、改めて県産品の良さを知っていただき、販路拡大や販売機会の増進につなげるため、県内の3つのスーパーで愛媛フェアを開催しました。

- エミフルMASAKI店(10/8~10/10)
- イオンスタイル松山店(10/28~10/31)
- ドン・キホーテ松山店(10/28~10/30)

エミフルMASAKIでは、県産レモンを使ったリキュールや真鯛などの魚介類の缶詰、生地に県産山芋を使ったカレーパン、障がい者アートとコラボした今治タオルなど、15事業者に出店いただき、様々な県産品について知っていただける良い機会となりました。

ドン・キホーテ松山店では、昨年度に引き続き道の駅とキッチンカーが出店し、秋晴れのもと、柑橘や鯛めし、スイーツなどを販売しました。



サイクリングしまなみ2022出店!

10月30日に開催された「サイクリングしまなみ2022」のイベント会場で、県産品の販売と観光PRを実施しました。

1,000円以上お買い上げの方には、「愛媛本」をプレゼントするなど、大会に参加したサイクリストが再度愛媛県に訪れていただけるよう、PRしました。



3年ぶりの城山門前まつりへ参加!

11月3日に松山市ロープウェー商店街の「城山門前まつり」が3年ぶりに開催されました。キッチンカーなどの出店に加え、メインステージではマーチングバンドや書道パフォーマンス、フラダンスなど、多彩な演目も行われ、非常に多くの方が訪れるイベントとなりました。

えひめ愛顔の観光物産館では、松山商業高等学校の生徒さんと一緒に、店舗前で砥部焼やジュース、Tシャツの販売などを行い、たくさんの方に足を止めていただき、県産品を購入いただきました。

